魅力発見！おやべの職場探訪 第68回

津沢産業株式会社

「鶏が産む卵」と「人がつくるコメ」をつなぐ 循環型の鶏卵産業

津沢産業株式会社は、現代表の祖父が始めた養鶏事業をルーツに持ち、現在は養鶏から鶏卵の生産・販売までを一貫して行っています。市内の工場では約30人の従業員が働き、飼養している鶏はおよそ38万羽。1日に出荷される卵は15～17トンにのぼり、月によっては最大510トンを出荷することもあります。その鶏の数は、小矢部市の人口の約14倍に相当し、県内でも有数の規模を誇る事業所です。

生産された卵は、市内のスーパーマーケットをはじめ、県内の大型店舗へも出荷されています。市内スーパーでは、小矢部市のブランド卵「おやべのMyたまご」も販売されています。この卵は、市内の米農家が飼料用として育てたお米を鶏のエサに混ぜて育てた鶏から産まれたものです。

さらに、鶏の排せつ物は堆肥として再利用され、お米づくりに役立てられています。卵を産む鶏と、それを支える人の営み、そしてコメづくりが地域の中で循環する、環境に配慮した農業が実践されています。また、産まれた卵は無駄やロスを出すことなく適切に出荷するなど、資源を最大限に活用する取り組みも行われています。

今後の展望について伺うと、これまでにも市内農家の農産物とコラボレーションし、お菓子の製造・販売に取り組んできましたが、今後は市内の高校生や菓子店と連携し、卵を使った新たな商品開発にも挑戦していきたいとのことでした。

卵の生産を軸に、農業との好循環を生み出し、環境にも配慮しながら地域と連携したものづくりを進める津沢産業株式会社。小矢部市の魅力ある産業を支える、これからも注目したい会社です。

不良な卵も検出して取り除きます

出荷を待つパック詰めされた新鮮卵

工場内ほとんどが機械による流れ作業。産まれてまもなくの卵を機械で殺菌・洗浄

■うちの会社の強み

その1 地域循環で育てる安心安全な卵づくり

その2 生産から販売まで一貫体制で、食卓の卵を支える

■事業所データ

事業所名	津沢産業株式会社
設　立	平成30年2月
業　種	鶏卵の生産・販売
住　所	内山字柿5
電　話	(69)8339